

株式会社 平山工業

平成 31年 1月度 (第33回)

平成 31年 1月 26日

安全衛生協議会

1. 安全教育

- ・先月度の重点行動目標の実施報告
- ・今月度重点行動目標の作成

2. 会社連絡事項

- ・マスク、消毒液の常備化について。
- ・インフルエンザの予防について
- ・通勤時の安全運転のお願い。
- ・道具(故障した機材に症状を紙に書いて貼っておく。職長名も)
- ・孔 国 N2合格

3. 社員からの要望

- ・特になし
- ・
- ・

4. 今月の重点行動目標

転倒災害の防止

具体的な対策

☆安全靴(靴底)の点検

- ・靴底に泥、樹脂等がついていたら落とす。

☆周囲、足元の確認

- ・土の上ではぬかるみ、凹凸部等
- ・足場上ではアンチの隙間、段差等
- ・滑りやすい所はなくすか歩かない。

☆安全通路の確保(道具・工具・資材の整理整頓)

- ・動線を周知の上道具、資材を置かない

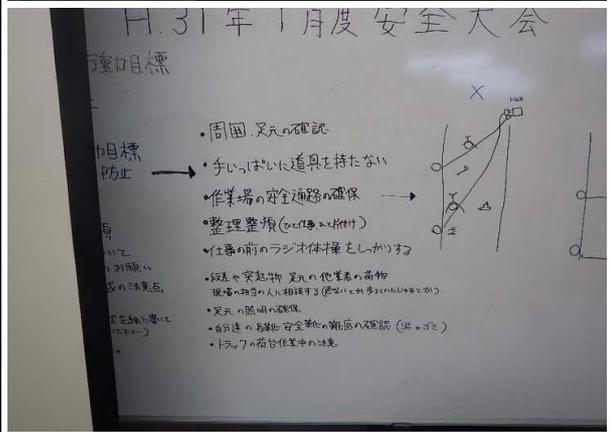
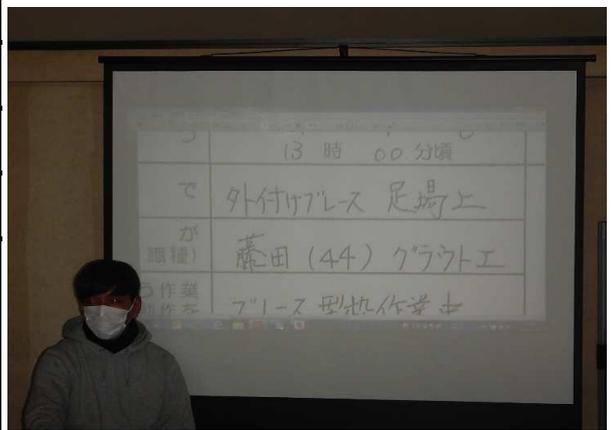
写真NO.	1
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成31年1月26日

備考:
参加者: 14名



写真NO.	2
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成31年1月26日

備考:
参加者: 14名



(株) 平山工業

平成 31年 1月度 ヒヤリ・ハット報告書まとめ

No.	報告者氏名	概 要
1	増尾 友寿	橋梁足場上(足場には水位50~80mmの水)でドリル削孔中100Vのコードが水に浸かりそうになった。
2	武内 直行	足場上でバキュームブラストをしていた時研磨材が飛散し顔に当たった。
3	橋本 隆	足場上で上向樹脂注入作業(2液性エポキシ系ガン注入)時樹脂が垂れて目に入りそうになった。
4	比嘉 武	足場上を四つん這い(配管があり隙間は立って移動できない)で移動中クランプのボルトが体に引っ掛かった。
5	加藤 武志	橋梁沓座の研り作業のガラ出し中ガラについての結束線が手に刺さった。
6	長濱 浩好	コア作業段取り中足元が泥濘だったため滑り道具を落としそうになった。
7	網野 温也	足場階段を昇降時雪で滑って転倒しそうになった。
8	藤田 陽之	足場上で型枠作業中コンパネを頭上に取り付けようとした時バランスを崩しそうになった。
9	白井 真人	橋梁沓座の研り作業中ガス切断したて鉄筋を踏んでしまい靴底が溶けて煙が出た。
10	田村 政也	事務所内で段取り中開口部に気付かず落下しそうになった。
11	岩本 一輝	足場上でグラウト注入作業時アンチの隙間に足がはまりそうになった。
12	築場 友哉	足場上で昇降機を使い上向きにドリル削孔時既設鉄筋に干渉しドリルに手が挟まってしまった。
13	居川 蓮也	表面処理をチッパーを使ってビシャンしていた時粉が目に入りそうになった。
14	河田 康平	足場上でバキュームブラスト作業中足が滑りバランスを崩し手元の研磨材が飛散しそうになった。
15	孔 国	足場上でアンカー筋を運搬中足元にあった番線に躓き転倒しそうになった。
16	姜 昆	グラウト作業ポンプを水で洗っている時、洗浄水が飛散し目に入った。
17	趙 躍進	箱桁でキリ削孔時に既設PCケーブルにキリを接触させてしまった。
18	島田 強	橋梁沓座の研り作業のガラ出し中頭上の柱に頭をぶつけた。
19	城土 貴文	橋梁足場上コアマシンをセット中マシンを落としそうになった。
20	甄 文東	足場階段を昇降時雪で滑って転倒しそうになった。
21	姜 暁航	足場上でバキュームブラスト作業中足が滑りバランスを崩し手元の研磨材が飛散しそうになった。
22	尹 延浩	機材センターでハンマーを使用し棚を修理していた時ハンマーの鉄部分が柄から取れて飛んで行った。
23		
24		
25		

(株) 平 山 工 業

平成31年 1月度 安全衛生協議会

開催日

平成31年1月26日

開催場所

会議室

出席者名簿

No.	氏 名	No.	氏 名
1	島田 強	17	
2	白井 真人	18	
3	武内 道行	19	
4	藤田 陽之	20	
5	橋本 隆	21	
6	日村 政也	22	
7	増尾 友寿	23	
8	平山 健二	24	
9	城土 貴文	25	
10	河田 康平		
11	姜 曉航		
12	甲 延浩		
13	比嘉 武		
14	鎌倉 祐輔		
15			
16			